

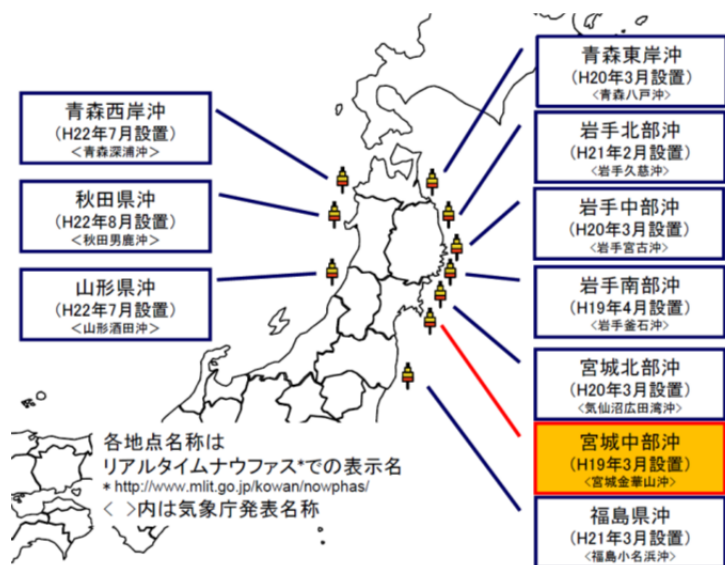
宮城中部沖GPS波浪計の電圧低下による観測停止措置（続報）

東北地方整備局が宮城県金華山沖合約15kmの海上に設置している「宮城中部沖GPS波浪計」について、4月17日（金）より観測停止措置を行っております（観測停止のお知らせは4月20日（月））。

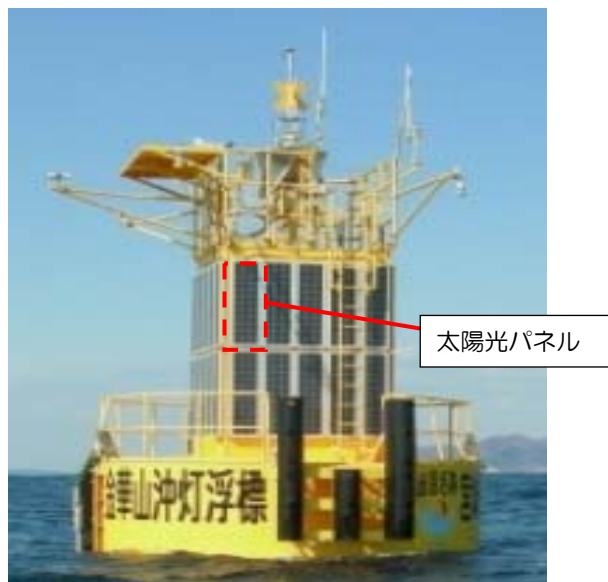
昨日観測停止措置をお知らせしました本GPS波浪計に関し、陸上からの遠隔操作による動作確認を改めて行ったところ、日照条件によっては遠隔操作による再稼働ができない状況であることが判明しました。現在、原因調査及び復旧に向けた準備を進めております。

原因の一つとして考えられる太陽光パネルの損傷への対応については、4月23日（木）に交換等復旧作業を行う予定です（海象条件により、延期となる可能性があります）。

なお、観測再開の際には、改めてお知らせいたします。



東北管内GPS波浪計設置状況



宮城中部沖GPS波浪計

【発表記者】宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会

【問合せ先】国土交通省 東北地方整備局 港湾空港部

電話022(716)0004 海洋環境・技術課 課長 伊藤 裕哉、課長補佐 伊賀 浩之